

小学校3・4年生～

2014年3月 no. 50

2014

# よんでネット\* 春号

発行□茅ヶ崎市立図書館／協力□茅ヶ崎図書館子どもの本の会

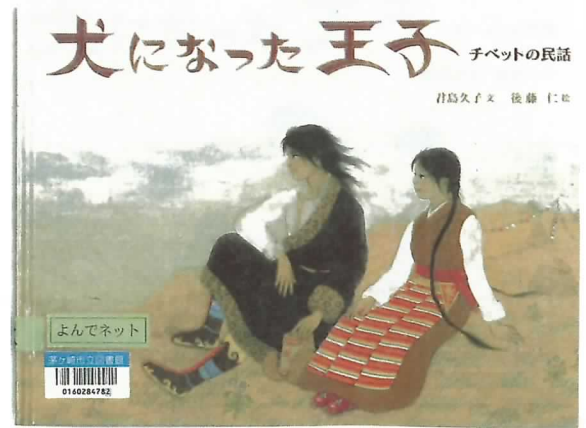
## 「犬になった王子」チベットの民話

君島久子文 後藤仁 絵

犬むかし、チベットにころやさしい王子が  
いました。ある日、<sup>あつ</sup>貧しい<sup>くに</sup>国のために  
こくもつのタネを<sup>か</sup>分けてもらいに<sup>やま</sup>山の神さまを  
たずねて行きます。

ところが、神さまは言いました。  
「タネをもっているのは<sup>へび</sup>蛇王<sup>おう</sup>だ。だが<sup>にんげん</sup>人間には  
せつたいにくれぬ。やってきたものはみな犬に  
されてしまう。それでも<sup>き</sup>ゆく気があるか。」と。

岩波書店 [ E ]



## 「はやくちまち しょうてんがい

## はやくちはやあるきたいかい」

林木林・作

内田かずひろ・絵

楷成社 [ E ]



きょう  
今日は、

「はやくちまち しょうてんがい はやくちはやあるきたいかい」です。  
<sup>どうぶつ</sup>動物たちが、お店においてあるものの<sup>はやくち</sup>早口をと覚えて  
ゴールをめざします。

「パパ ぱくぱく パン ぱくつくよ」

「おもしろそう おもちのおもちや おもちかえり」

<sup>ほか</sup>他にも<sup>たの</sup>楽しい早口が いっぱい。

あなたは うまく言えるかな？

# 「ぼくのネコにはウサギのしっぽ」

朽木 祥・作 片岡まみこ・絵  
学習研究社 [913 7]



“でき”のいいおねえちゃんとふつうのぼく。家ではおねえちゃんがひろってきたきれいなネコを飼うことになった。でもぼくが飼いたいのはしっぽの短い不細工なネコ。おまけにおどおどしていてなつかない。だけどどんなネコよりかわいいんだ。

この本には、身近な動物との心が温かくなる3つのお話が入っています。

# 「お姫さまのアリの巣たんけん」

福音館書店 [48ア]

秋山あゆ子 作

むかしあるところに、とても虫が好きなお姫さまがいました。ある日、お姫さまと5人の友だちがうらにわでアリの巣をほりかえしていると、中からアリの巣にすむ仙人がでてきました。

お姫さまたちは、小さくなって、仙人といっしょにアリの巣たんけんにごかけます。アリの幼虫やマユを見たり、サムライアリにおそわれたり…。

アリのひみつをのぞいてみよう！



# 「エーミルはいたずらっ子」

アストリッド・リンドグレン 作 石井登志子 訳



岩波  
少年文庫  
[9081]

エーミルは天使のようにかわいい男の子。でも、エーミルのまわりではなぜかごたごたがおこります。スプーンからあたまがぬけなくなったり、妹のイグが旗立て柱に宙ぶらりんになったり。

「エーミルはそんなに悪くないわ。すこしづつおりこうになってきてると思うの。」

お母さんはそう言いますが…。

エーミルのシリーズは他に2冊あります。

